

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年02月05日

計画の名称	みなとオアシス酒田の賑わい創出計画（重点）												
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	山形県												
計画の目標	酒田港は本港地区の「みなとオアシス酒田」の周辺施設を中心に賑わいを見せている。しかしながら、クルーズ船の入港は北港地区のみであり、本港地区までは距離があるため、外国人旅客が「みなとオアシス酒田」を容易に訪れることができない状況である。本計画は、既存の港湾施設（緑地、航路、泊地、岸壁）の一部を改良することにより、小型クルーズ船（1万トン級）の本港地区への入港を可能とし、「みなとオアシス酒田」を訪れる外国人旅客数の増加に繋げ、更なる賑わいを創出するものである。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	354	A	354	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和6年度	令和9年度	令和12年度
1	本港地区へ入港するクルーズ船の、みなとオアシス酒田を訪れる外国人旅客数を0人（令和6年度）から200人（令和12年度）への増加を目指す。 本港地区よりクルーズ船にて入国し、みなとオアシス酒田の構成施設である船場町緑地を訪れる、当該年度における外国人旅客数を集計する。	0人	0人	200人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	一般	山形県	直接	山形県	重要	改良	船場町緑地改良	A=0.8ha(緑地施設更新)	酒田市/酒田港 ・本港地区						9	策定済	
	A02-002	港湾	一般	山形県	直接	山形県	重要	改良	船場町緑地改良	A=0.9ha(駐車場整備、広場 改修)	酒田市/酒田港 ・本港地区						117	策定済	
	A02-003	港湾	一般	山形県	直接	山形県	重要	改良	袖岡航路浚渫	航路浚渫 V=3,200m3	酒田市/酒田港 ・本港地区						66	策定済	
	A02-004	港湾	一般	山形県	直接	山形県	重要	改良	東ふ頭新町泊地浚渫	泊地浚渫 V=5,000m3	酒田市/酒田港 ・本港地区						30	策定済	
	A02-005	港湾	一般	山形県	直接	山形県	重要	改良	東ふ頭新町岸壁改良	防舷材更新 N=8基、係船柱 更新 N=4基	酒田市/酒田港 ・本港地区						132	策定済	
												小計						354	
												合計						354	

事前評価チェックシート

計画の名称： みなとオアシス酒田の賑わい創出計画（重点）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 1) 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 1) 広域的特定活動により、目標達成の可能性が高い。	○
I. 目標の妥当性 目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 2) 広域的特定活動の拠点としての拠点施設の位置づけが妥当である。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業の一体性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 1) 拠点施設で広域的特定活動が実施される見込みが高い。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 2) 拠点施設整備を新たに行う場合、その蓋然性が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R7					
配分額 (a)	32					
計画別流用 増△減額 (b)	0					
交付額 (c=a+b)	32					
前年度からの繰越額 (d)	0					
支払済額 (e)	12					
翌年度繰越額 (f)	20					
うち未契約繰越額 (g)	20					
不用額 (h = c+d-e-f)	0					
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	62.5%					
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由	磁気探査において、多くの 磁気異常点が確認され、浚 渫の発注が遅れたため					

案件番号：0000717412

(参考図面) (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	みなとオアシス酒田の賑わい創出計画 (重点)	交付対象	山形県
計画の期間	令和7年度～令和11年度		

酒田港

